


# 8時間でマスター Excel2019応用

使用教材	講座説明ほか
<p>Excel2019応用 セミナーテキスト</p>  <p>発行元：日経BP社 ※受講料には教材費も含まれています</p>	<p>Excel2019入門を修了した方もしくは同レベルの方が、一歩進んだ応用的な操作を学ぶための講座です。入力をより効率的に行うための機能、ROUND、IF、VLOOKUPなど関数の利用、スパークラインや条件付き書式を使ったデータのビジュアル化、データベース機能の活用、ピボットテーブルやピボットグラフによるデータ分析など、Excel 2019の活用方法を学ぶことができます。各章末には、その章で学んだ内容を確認するチェック項目と復習問題があります。また、巻末の総合問題で習熟度を確認できます。</p> <p>※チェック項目、復習問題、総合問題の映像解説はありません。</p> <p>※実習用データは出版社のホームページよりダウンロードしてご使用ください。（教材にCD-ROMは付属しません）</p> <p>※最新のExcel 365/2021を利用しても学習は可能です。</p>

## 《目次》

### 第1章 入力作業をサポートする機能

入力をサポートする機能

複数シートの操作

異なるシートのデータ活用

### 第2章 関数を使用した入力サポート

端数の処理を行う関数

条件によって処理を分ける関数

別の表からデータを取り出す関数

順位を自動的に入力する関数

### 第3章 データの配布

シートやブックの保護

ドキュメント検査とパスワード設定

PDFファイルの作成

### 第4章 データのビジュアル化

発展的なグラフ

グラフの詳細設定

条件付き書式とスパークライン

グラフィックの活用

### 第5章 データ分析の準備とデータベース機能

データベースの整形とデータベース機能

データベースの整形

データベース機能の活用

### 第6章 ピボットテーブルとピボットグラフ

データをさまざまな角度から分析するツール

ピボットテーブルの作成

ピボットテーブルを使用した分析

ピボットテーブルの書式設定

ピボットグラフ

付録 マクロによる作業の自動化

総合問題